

模擬
議会

向原中生徒が熱くまちづくりを提案！

生徒議会

2月1日（水）／市役所3階議場

中学生が議長や議員、書記など、議会運営の役を持ち、議会をリアルに再現する「生徒議会」。今年は向原中学校の2年生が参加し、8名の生徒が一般質問を行いました。この日のために生徒たちが本気で考えてきた質問は、「東広島・高田道路の整備について」や「教育とICTのつながりについて」など、大人顔負けの内容。市長や教育長も、それに答えるように真剣に答弁していました。自分たちの町を変える政治の仕組みを身近に感じる良い機会になっています。



防災
訓練

火災から文化財を守る！

安芸高田市文化財防火デー訓練

1月22日（日）／琴比良神社付近一帯



毎年、1月26日に定められている「文化財防火デー」に合わせ、市が実施している「文化財防火デー訓練」。6町持ち回りで開催されており、今年は向原町の琴比良神社社殿で行われました。消防団、消防署のほか、坂下地域自主防災会のメンバー約50人も参加。訓練前に消防署員から、バケツリレーのやり方や消火器の使い方などの指導を受け、訓練に臨みました。宮司の119番通報から訓練はスタート。緊張感漂う中、初期消火から消防団の放水、鎮火まで、一連の動きを確認しました。

見学
会

現場を間近で見る貴重な体験

東広島高田道路橋梁上部工
工事現場見学会

1月12日（木）／吉田町常友～国司 橋梁架設現場

現在、吉田町常友から国司で行われている江の川を渡る橋梁の工事。県が行っている公共事業の「見える化推進プロジェクト」の一環として小学生と地元住民を対象とした見学会が実施されました。午前は、可愛小学校の4年生30名と5年生34名が参加。小学校の教室で説明を受けた後、工事現場の見学を行いました。現地では高所作業車・クレーン車の乗車体験、ボルト締付け体験なども行われ、子どもたちは大興奮。午後の見学会には、地域住民約30名が参加しました。



AKITAKATA My Town Events

HOT な 話題

このコーナーは
市内のいろいろな出来事を
紹介するコーナーです。
皆さんの身近な出来事
をお知らせください。



こちらまで！

安芸高田市 政策企画課

〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791番地

☎42-5627 ☎42-4376

「広報あきたかた」について ご意見をお寄せください

【アンケート】

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
- Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

【受付】

メールもしくは、裏面の用紙にご記入いただき、本・支所へ設置してあります広報ご意見ポストへ投函ください。

安芸高田市企画振興部政策企画課
✉ jouhouka@city.akitakata.lg.jp

より良い紙面づくりにご協力お願いいたします。

発表
会

懸命に舞う姿に感動！

第17回新春高宮子ども神楽発表大会

1月29日（日）／田園パラッツォ・文化ホール



高宮町の子ども神楽団・神楽同好会が一堂に会して開催される、新春の恒例行事。今年は町内の羽佐竹子ども神楽団、来女木子ども神楽同好会、原田子ども神楽同好会のほか、吉田町の郡山子ども神楽団と美土里町の桑田子ども会もゲスト出演しました。子どもたちはこの日のために一生懸命練習を重ね、堂々とした舞を披露。小学生による愛らしい舞や、中学生の迫力満点の舞が観客を魅了しました。この日集まった約250人の観客は、子どもたちに大きな拍手を贈っていました。

発表
会

みんなに届け！私の思い！

第31回青少年の声を聞く会

1月21日（土）／向原生涯学習センター みらい

「21世紀に生きる私の考え～体験を通して学んだこと」をテーマに向原町内の小中高に通う児童や生徒が思いの丈を訴える「青少年の声を聞く会」が開催されました。この日、意見発表を行ったのは6名。家の間取りを自分で作って披露した建築家志望の小学5年生や自作のロボットを持参した小学6年生など、それぞれの夢や熱い思いを堂々と訴えました。今年は初めて、過去意見発表をしたことのある社会人も壇上に上がり、「今の自分」をテーマに発表を行いました。



恒例
行事

気合いで寒さを吹き飛ばす！

第53回寒稽古並びに鏡開き

1月8日（日）／江の川河川敷・ミュージズ



昭和50年から続く伝統行事、空手道協会の寒稽古が今年も行われました。当日の天候はいいにくの雨。ミュージズで基礎練習を行い体を温めた後、空手道愛好会修武館に所属する70名が気合を入れて川に入りました。大人も子どもも威勢の良い掛け声とともに見事な突きを披露。東京オリンピックが開催された昭和39年に空手を始めた理事の河野正義さんは「空手が2020年のオリンピック種目に追加されて本当に嬉しい。これからもみんなで盛り上げていきたい」と話しました。